

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス Colorful Kids First		
○保護者評価実施期間	2026年1月22日		～ 2026年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2026年1月22日		～ 2026年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月18日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮を行っている	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の送迎時には必ず「今日の出来事」を話し、情報共有を行い、今後の支援方法を考えている ・お帳面でのやり取りも行い、家庭、事業所での情報交換を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時だけでなく、面談など積極的に取り入れていき保護者との意思の疎通を図っていく ・子どもの特性に合わせ、声掛けや支援を行っていく
2	・子どもの事を十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析した上で個別支援計画書を作成している	<ul style="list-style-type: none"> ・日々、保護者との送迎時でのモニタリングや面談をする中でニーズや課題を分析している ・個別支援計画書を作成する前に必ずモニタリングを行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・少しの時間でも保護者とのコミュニケーションを図り、子どもの特性など理解していくようにする ・モニタリングを積極的に行い、ニーズや課題を見極めていく
3	・子どもの事を十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援の提供が出来ている	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な知識を活かして、子どもの特性に寄り添った支援を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々、研修や特性に応じた支援方法など勉強していく ・個々の支援内容や方向性を職員間で共有していく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・非常災害時の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている事の周知	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の実施は2ヶ月に1回行っており、カレンダーやお帳面に記載、記入しているが口頭での周知が行えていなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダーやお帳面だけの周知ではなく、口頭での周知も行っていく
2	・保護者会等の開催により、保護者同士の交流の機会、また、きょうだい同士の交流の機会を設け、きょうだいの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・Colorful Ringを開催しているが、参加が難しい保護者も居るので、日程などを考えていく ・きょうだい同士の交流の機会が設けられていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・Colorful Ringの開催日程の調整を行っていく ・きょうだい同士の交流の機会を設けるよう検討していく
3	・放課後児童クラブや児童館との交流や地域の他の子どもと活動する機会	<ul style="list-style-type: none"> ・Secondとの交流はあるが、放課後児童クラブや児童館との交流は設けられていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・視野に入れ、機会を設けられるよう時間の確保をし、機会を増やしていけるようにしていく